



お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。）

[illegible]

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
自覚症状	過敏症																												
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																											
	食欲不振・吐き気																												
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																											
	手足のしびれ																												
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。																											
自覚症状	口内炎																												
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																											
	色素沈着																												
		肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																											
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																												
		髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																											
検査値	白血球減少																												
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを中心に行いましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																											
	赤血球減少(貧血)																												
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																											
検査値	血小板減少																												
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																											
検査値	肝機能低下																												
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																											

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかりませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ●出血(鼻血など) ●タンパク尿 ●胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ●傷の治りが遅い
●血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)

